

目次

フロントパネル	2	トラブルシューティング	16
安全注意事項	3	技術情報	19
食洗機を初めて使用する前に	4	据付	20
食洗機に食器を入れる	5	サービス	21
食洗機を使用する	8	備考欄	22
設定	12	クイックガイド	24
お手入れについて	14		

お客様へ

この度は、ASKOが品質に自信をもってお届けする本製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。

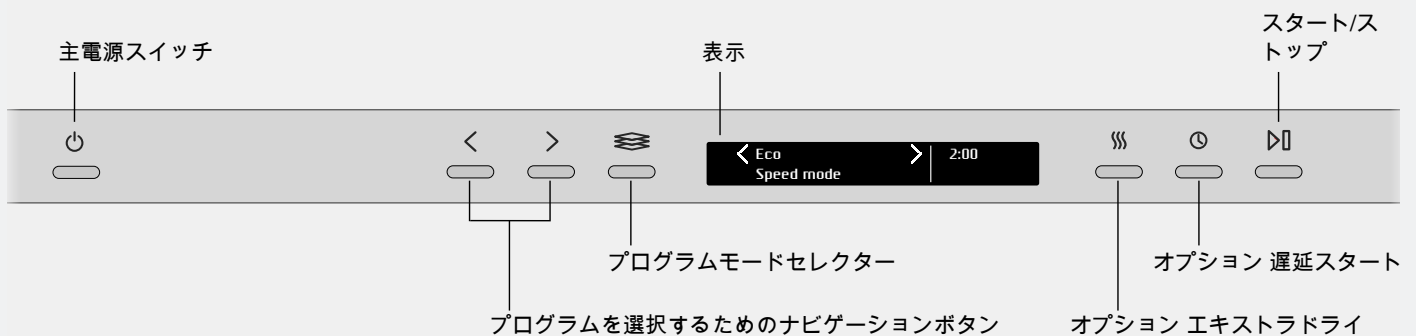
お客様のご期待にたがわず、長年にわたってご愛顧いただけることを願っております。北欧のデザインはすっきりとしたライン、毎日の暮らしのための機能性、高品質といった要素を兼ね備えています。これらは、弊社の製品すべてに共通する極めて重要な特徴です。だからこそ、弊社製品は世界中で大いに評価されているのです。

お買い上げ頂いた食洗機を最大限に活用していただくために、食洗機をご使用になる前に取扱説明書をお読みになることをお勧めいたします。末尾にはクイックガイドも付いています。

フロントパネル

食洗機の電源を入れるには、表示が点くまで主電源スイッチを押し続けます。

食洗機に初めて電源を入れると、「Welcome to your new ASKO. This is a first time set up.」と表示されます。洗い上がりを良くするには、正しい設定を選ぶことが重要です。詳しくは4ページをご覧ください。



安全注意事項

注記！

- 取扱説明書を読んだ後は、本書を安全な場所に保管してください！
- この取扱説明書に記載されている以外の目的で食洗機を使うことは絶対におやめください。
- 食洗機のドアまたは食洗機のバスケットに食器以外の物を乗せないでください。
- つまづく恐れがあるため、食洗機のドアを開けたままにしないでください。
- 食洗機用洗剤のみを使用してください！
- 本機は8歳以上であればお子様でも使用でき、また、身体的・精神的な機能低下、記憶の損失、経験・知識の不足などが見られる方にも使用していただけます。このような方が本機を使用する際は傍で見守ったり、本機の使い方を指導してどのような危険があるかを理解してもらったりするようにしてください。本機の清掃は、大人の監督なしにお子様にはさせないようにしてください。
- 小さなお子様が食洗機で遊ぶことのないよう、お子様から目を離さないでください。
- 主電源ケーブルが損傷した場合は、資格のある電気技師に交換を依頼しなければなりません。
- 本食洗機は、家庭用食器を洗浄する目的で、住居に類した環境においてのみ使用してください。それ以外の用途は禁止されています。
- 爆発の恐れがあるため、何らかの溶剤が付着した器は、絶対に食洗機に入れないでください。また、灰、ワックス、潤滑剤を入れた器も、食洗機で洗わないでください。

⚠ 警告！

包丁など刃の尖った物は、尖った方を下にしてカトラリーバスケットに入れるか、バスケットに水平に置くようにしてください。

据付

詳しくは 据付の項をご覧ください。

お子様の安全

- 洗剤を投入したら、すぐに食洗機をスタートしてください。
- ドアが開いているときは、小さなお子様が食洗機に近づかないようにしてください。中に洗剤が残っている場合があります！

- 小さなお子様が食洗機を使ったり、食洗機で遊んだりしないようにしてください。特にドアが開いているときは十分にご注意ください。

⚠ 警告！

小さなお子様から目を離さないでください。
食器用洗剤は腐食性があります！

チャイルドロックを有効にする(Kid Safe™)

小さなお子様が食洗機をスタートできないよう、チャイルドロック(ボタンロック)を有効にすることができます。詳しくは設定の章をご覧ください。

冬期の保管 / 輸送

- 食洗機は、氷点下にならない場所で保管してください。
- 気温が非常に低い天候条件下では、長距離輸送を避けてください。
- 輸送時は、食洗機を直立させるか背面を下にして寝かせてください。

オーバーフローガード機能

食洗機内の水位が通常の水位を超えると、オーバーフローガード機能が作動して食洗機から排水を開始し、給水を止めます。オーバーフローガード機能が作動した場合は、給水栓を閉めてサービス窓口までご連絡ください。

梱包材について

梱包は輸送時に製品を保護します。梱包材はリサイクル可能となっています。梱包材は正しく分別して、原料の使用・廃棄削減にご協力ください。販売店にお問い合わせいただければ、販売店が持ち帰ったり、お客様の最寄りのリサイクルセンターをご案内させていただきます。梱包材の内訳は次の通りです。

- リサイクル素材を最大100%使用した段ボール。
- 塩素またはフッ素不使用の発砲ポリスチレン (EPS)。
- 薬剤処理を受けていない木材を使用したサポート。
- ポリエチレン (PE) 製の保護プラスチック。

廃棄について

- 食洗機の寿命が来て廃棄処分することにした場合は、速やかに使用不可能な状態にする必要があります。電源ケーブルを引き出して、出来る限り短くカットしてください。
- この食洗機はリサイクル可能なように製造され、その旨のラベルが付されています。
- 食洗機を正しくリサイクルする場所や方法については、お住まいの地域の関係当局にお問い合わせください。

食洗機を初めて使用する前に

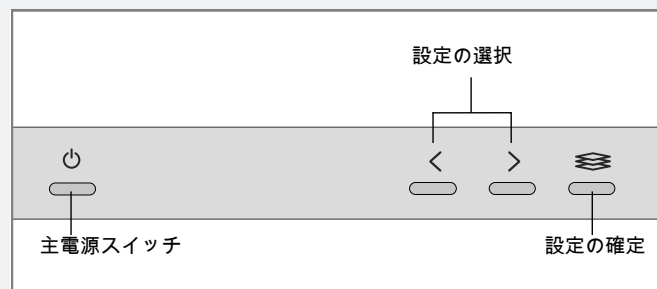
1. 水の硬度を確認する

お住まいの地域の水道局に問い合わせて、当該地域の水の硬度を確認してください。これは、使用する洗剤およびリンス剤の必要量を知るために重要です。

2. 基本設定

食洗機の電源を入れるには、表示が点くまで主電源スイッチを押し続けます。

「Welcome to your new ASKO. This is a first time set up.」と表示されます。洗い上がりを良くするには、正しい設定を選ぶことが重要です。



設定

1 Language (言語)

希望の言語を選択してください。

2 リンス剤 0/1/2/3/4/5

リンス剤を使用すると、速く乾燥するうえ洗い上がりが良くなります。食器類に透明感が出て、ピカピカになります。

リンス剤の投入量を選択します。リンス剤デイスペンサーは0 (オフ) および5 (高投入量) の間で調整できます。

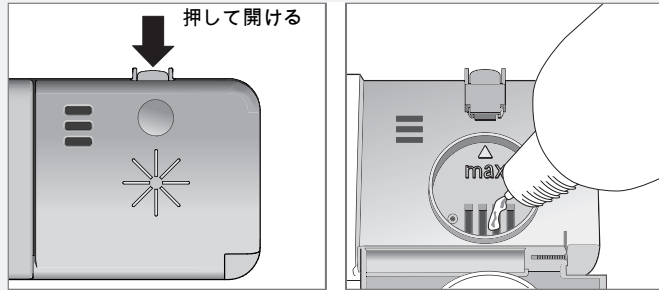
工場出荷時の設定 : 5

選択された設定を変更する方法については、設定の章をご覧ください。


食洗機に食器を入れる

3. リンス剤を補充する

リンス剤を使用すると、速く乾燥するうえ洗い上がり良くなります。食器類に透明感が出て、ピカピカになります。



- 1 リンス剤容器の蓋を開けます。
- 2 リンス剤を慎重に補充します。リンス剤の追加は、**max**と記されている高さまでにしてください。
- 3 容器の周りにこぼれたリンス剤は拭き取ってください。
- 4 蓋をしっかりと閉めます。

 リンス剤を補充してください

リンス剤の補充が必要になると、上のシンボルが表示に点灯します。補充後、シンボルが消えるまでに若干時間のかかる場合があります。

注記！

リンス剤の投入量を増やす必要があるのは：

- 食器に水滴の跡が残っている場合。

リンス剤の投入量を減らす必要があるのは：

- 青白くてべたつく膜のようなものが食器に付いている場合。
- 食器に筋状の跡がある場合。
- 泡が立つ場合。非常な軟水をご使用の場合は、50:50の比率でリンス剤を水で薄めることができます。

注記！

水の硬度が10～12°dHを超える場合は、クエン酸入りのリンス剤（いわゆる酸性リンス剤）をご使用ください。

エネルギー効率の良い洗い方

食洗機が満杯になってからプログラムを運転する

食洗機が満杯になるまで、プログラムの運転を待ってください。こうすることで省エネできます。食洗機が満杯になるまでの間に不快な臭いがする場合は、すすぎのみプログラムを使用して食器をすすいでください。

低温でプログラムを運転する

食器の汚れがひどくない場合は、低い温度のプログラムを選択できます。

次のモードを使用する：グリーンモード

この食洗機には多様なプログラムモードがあります。電力と水を節約するには、グリーンモードを使用してください。

プログラムの終了後、ドアを少し開けると乾きが良くなります。（食洗機がビルトインされている場合は、食洗機から出る湯気に周囲の家具が耐えられる必要があります。）

流水ですすぎない

食器に残った大き目の食べ物は、食洗機に入れる前にかき落とすだけで十分です。

環境に優しい洗剤を選択する

パッケージに書かれている環境宣言をお読みください！

給水に接続する

家屋の暖房に石油、電気、またはガスを使用している場合は、食洗機を給水に接続してください。

給湯接続

家屋の暖房に地域熱、太陽熱発電、地熱発電などエネルギー効率の高い手段を用いている場合は、食洗機を給湯側（最大70°C）に接続してください。給湯接続を選択すると食器洗いの時間が短縮され、食洗機の電力消費量が削減されます。

注記！

許容給湯温度を超えないようにしてください。調理器具に使用されている素材には、高温に耐えられないものもあります。

壊れやすい食器

調理器具の中には、食洗機で洗えないものがあります。理由はいくつかありますが、一部の素材は高温に耐えられないこと、食洗機の洗剤で製品が傷むこと、などが挙げられます。

手作りの品、脆い装飾、クリスタルやガラス食器、銀製品、銅製品、ブリキ製品、アルミ製品、木製品、樹脂製品などには注意が必要です。「食洗機使用可能」マークがあるかどうか、お確かめください。

脆い装飾

焼き付けの上に装飾が施されている（ザラザラした感触の部分）陶磁器は、食洗機で洗わないでください。

クリスタル / ガラス

オレフォス製のクリスタルグラスなど、クリスタル / ガラス製の壊れやすい製品は、優しい食器洗いプログラムクリスタルガラスで洗ってください。洗剤は少なめに、洗浄中に食器同士が当たらないように置くこともお忘れなく。

リンス剤を使用すると、速く乾燥するうえ洗い上がり良くなります。食器類に透明感が出て、ピカピカになります。

手描き模様のガラス製品、ならびにアンティーク品や非常に繊細で壊れやすい品などは、食洗機で洗わないようにしてください。

銀製品

銀製品はステンレススチール製品に当たらないようにしてください。銀が変色する場合があります。

アルミ製品

アルミ製品を食洗機で洗うと、ツヤがなくなる場合があります。ただし、高品質のアルミ鍋は、ツヤは若干失せますが食洗機で洗うことができます。

持ち手が接着されているタイプのカトラリー

接着剤によっては食洗機使用不可のものがあります。このような場合は、持ち手が取れてしまいます。

気を付けて頂きたいこと

- 汚れた面は、すべて内側および下側に向けてください！
- 食器を入れ子のように重ねたり、積み重ねて置いたりしないでください。
- カップなどくぼみのある食器は、リンス水が流れ落ちるように傾けて置いてください。これはプラスチック製品についても重要です。
- 食洗機のバスケットの目の隙間から小さい物が落ちないようにしてください。小物はトップカトラリートレイに入れてください。

注記！

スプレーアームが自由に回転することを確認してください。

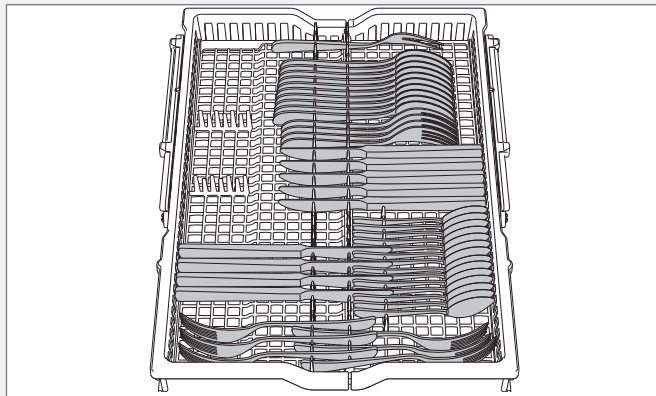
食洗機のバスケット

この食洗機にはトップカトラリートレイ、上部バスケット、およびカトラリーバスケット付き下部バスケットが備わっています。

バスケットの外観は、食洗機のセットアップによって異なる場合があります。

トップカトラリートレイ

トップカトラリートレイには、カトラリー、お玉、泡立て器、サービングカトラリーなどを置くスペースがあります。

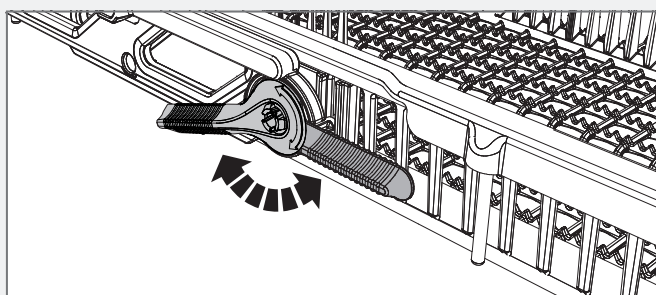


トップカトラリートレイの位置を高くする

- 1 トップカトラリートレイを引き出します。
- 2 左右にある2つのロックハンドルを手前へ引くと、トップカトラリートレイの位置が高くなります。

トップカトラリートレイの位置を低くする

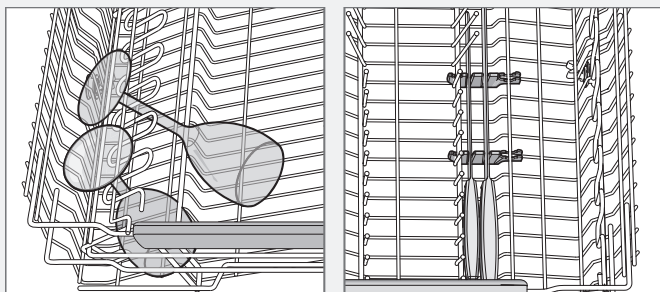
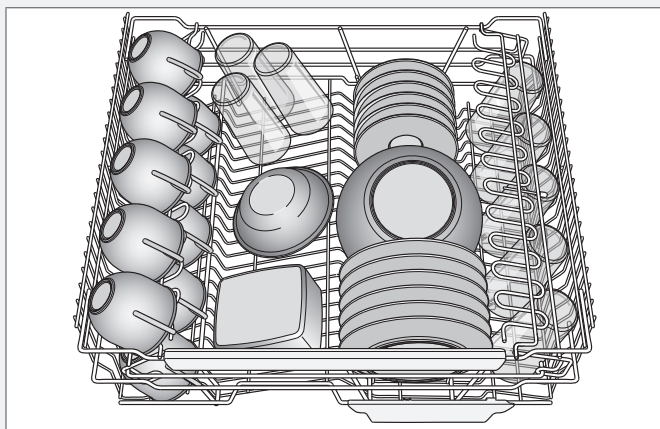
- 1 上部バスケットが最下位置にあることを確認します。
- 2 トップカトラリートレイを引き出します。
- 3 左右にある2つのロックハンドルを下に押しながら向こう側へスライドさせると、トップカトラリートレイの位置が低くなります。



上部バスケット

ガラスコップ、カップ、ボウル、小皿、ソーサーなどは上部バスケットに入れます。汚れた面は、すべて内側および下側に向けてくださ

い！ワイングラスはワイングラスシェルフに置き、包丁類は右側の包丁立て（取り付けられている場合）に立てます。

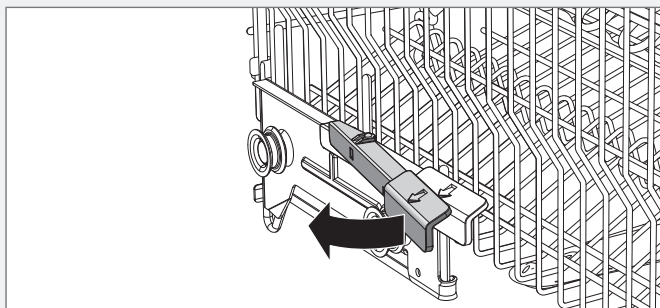


上部バスケットの位置を高くする

- 1 上部バスケットを引き出します。
- 2 両手で上部バスケットの横をつかんで持ち上げます。

上部バスケットの位置を低くする

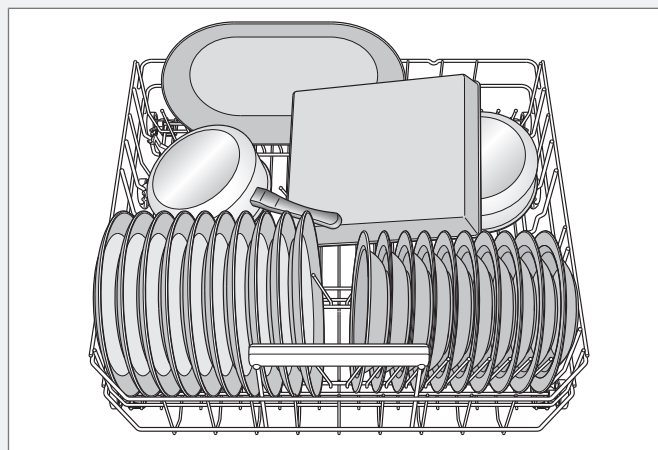
- 1 上部バスケットを引き出します。
- 2 左右にある2つのロックハンドルを引き出すと、上部バスケットの位置が低くなります。



下部バスケット

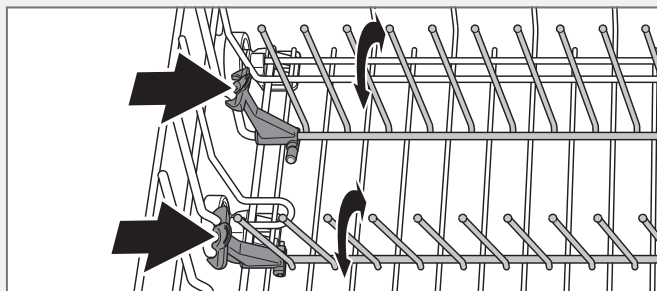
大皿、小皿、盛鉢、鍋、カトラリー類は下部バスケット（カトラリー類はカトラリーバスケット）に入れてください。

鍋やフライパンは、下部バスケットの右奥側に入れると、このようなタイプの食器・調理器具の洗浄を目的としたスプレーノズルの洗浄性能 (WideSpray™) を最大限に活用できます。



折りたたみピン

鍋などを洗うときは、折りたたみピン（皿立て）を倒してください。折りたたみピンを固定しているキャッチを内側に押しピンが自由に動くようにしてから、位置を調整してください。



大きな物を洗うときは

皿の直径が25 cmより大きい場合は、下部バスケットの折りたたみピンとピン台を動かしてピン列間の幅を広くし、皿のサイズに合わせてください。

カトラリーバスケット

カトラリーは、ナイフ以外は持ち手を下にして、出来る限り隙間を開けて入れてください。スプーンは、重なり合わないように入してください。

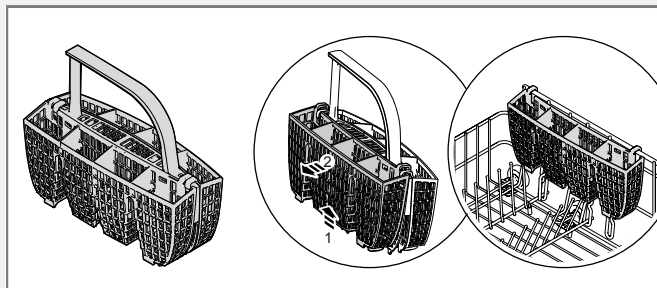
カトラリーバスケットは、下部バスケットの手前中央に置くと、カトラリーバスケットの洗浄を目的としたASKO独自のスプレーノズル (Power Zone Cutlery™) の洗浄性能を最大限に活用できます。

！ 警告！

包丁など刃の尖った物は、尖った方を下にしてカトラリーバスケットに入れるか、バスケットに水平に置くようにしてください。

フレキシブルカトラリーバスケット

カトラリーバスケットはフレキシブルな構造になっており、分解して下部バスケットに取り付けることができます。



食洗機を使用する

洗剤を追加する



- 1 予洗い用洗剤容器
- 2 本洗い用洗剤容器

洗剤は水の硬度に従って追加します。

洗剤パッケージの説明に従ってください。

洗剤量が多すぎると洗いが悪くなることもあり、環境に対する影響も大きくなります。

洗剤を追加する際は、洗剤容器が乾燥している必要があります。容器は、予洗い用と本洗い用に1つずつあります。粉末または液状の食洗機用洗剤を使用する場合は、少量の洗剤を予洗い用洗剤容器に入れて

ください。洗剤についてのご質問は、洗剤メーカーにお問い合わせください。

注記！

食洗機用洗剤のみを使用してください！手で洗うときに使用する液体洗剤は、泡が立って食洗機の効果的な作動を妨げるため、使用してはなりません。

食洗機用タブレット洗剤

ディスペンサーの蓋が閉まりにくい場合は、タブレットを半分に割ってください。蓋が引っかかって正常に開かない場合、洗剤が正しく投入されない恐れがあります。

注記！

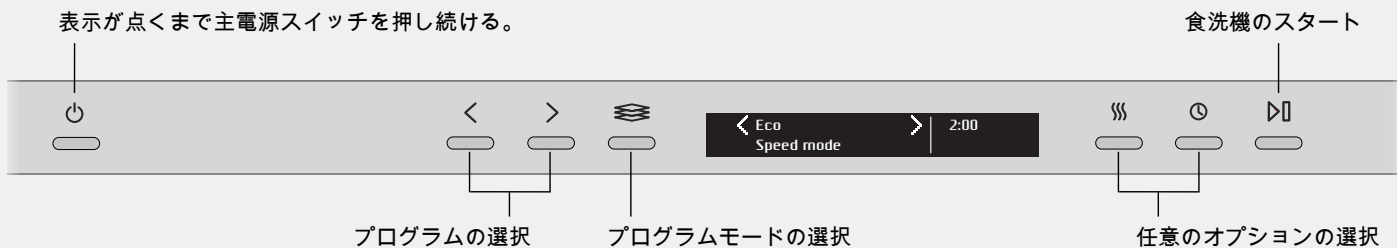
短いプログラム（75分未満）にはタブレット洗剤をお勧めしません。代わりに粉末または液状の食洗機用洗剤をお使いください。

オールインワン洗剤

市場には多くのタイプのオールインワン洗剤が出回っています。これらの製品については、製品説明をよくお読みください。

注記！

最高の洗浄・乾燥効果は、通常の洗剤を使用しリンス剤を別途投入することによって得られます。



⏻ 主電源スイッチ

表示が点くまで主電源スイッチを押し続けます。給水栓が開けてあることも確認してください。

<> プログラムを選択する

プログラムを選択するには、目的のプログラムが表示されるまでナビゲーションボタン<または>を押します。

食器のタイプと汚れ具合に適したプログラムを選択してください。

エコ洗浄

このプログラムは普通の汚れ具合の食器類を洗うためのもので、電力と水の両方の消費量という点において、最も効率的なプログラムとなっています。

通常洗浄

乾燥した残飯も洗い流せる日常使用のパワフルなプログラムですが、オープン料理などの食材の焦げ付きには対応していません。このプログラムは最高のリンス効果を発揮し、デイリー洗浄よりも時間がかかります。

自動洗浄

食洗機は食器の汚れ具合を測定することができ、それに応じて水の消費量と温度を調整します。新しく据え付けた後は、プログラムが完全に適応して最高の結果を提供するまでに5回運転する必要があります。

デイリー洗浄

やや乾燥した残飯に対応できる日常使いの効果的なプログラムです。(オープン料理などの焦げ付いた食器用ではありません。)

タイムプログラム

このプログラムは、運転時間または終了時間を指定できます。このプログラムを使用する場合は、食器の汚れ具合に適した時間を選択することが重要です。

0:15-0:45 汚れが軽めの食器

1:00-1:30 普通程度に汚れた食器

2:00-2:30 汚れが激しい食器

🕒 – 目的のプログラム時間を設定するには、オプションボタンを押し続けて、希望するプログラムの長さを設定してください。

すすぎのみ

食洗機が満杯になるまでの間、食器をすすぎ洗うために使用します。

プラスチック洗浄

食洗機使用可能なプラスチック製品を洗うためのプログラムです。このプログラムは乾燥サイクルが通常より長くなっています。陶器やガラスコップも洗えます。

ハイジエニック洗浄

このプログラムは、哺乳瓶やまな板など、衛生面が非常に重要な場合に適しています。本洗いおよび最終リンスの両方で高い温度が使用されます。

クリスタルガラス

オレフォス製のクリスタルガラスなど、クリスタル/ガラス製の繊細な食器を洗うための、低温の優しい食器洗いプログラムです。洗剤は少なめに、洗浄中に食器同士が当たらないように置くこともお忘れなく。詳しくは 壊れやすい食器 (食洗機に食器を入れるの章) をご覧ください。食べ物の汚れが乾燥していない、使用直後の陶器もこのプログラムで洗うことができます。

クイックプロ洗浄

水を予熱することで食器洗いプログラムを短縮します。このプログラムは乾燥した汚れには対応していません。食器に残った食べ物は、食洗機に入れる前にかき落とすようにしてください。

- 1 プログラムの準備をするには、「予熱」と表示されるまでスタート/ストップを押し続けます。ドアを閉めます。ステータスライトが緑色に点灯して「予熱完了」と表示されるまでお待ちください。水の予熱中も、食洗機に食器を入れることができます。
- 2 プログラムをスタートするには、「運転中、ドアを閉めてください」と表示されるまでスタート/ストップを押し続けます。この表示は、食洗機の運転準備が整ったことを示します。ドアをしっかり閉めてください。ドアが閉まっていないと食洗機はスタートしません。

セルフクリーニング

食洗機の庫内、スプレーアーム、スプレーパイプを衛生的に洗浄するためのセルフクリーニングプログラムです。

このプログラムは、通常の食洗機用洗剤またはクエン酸を使用して運転できます (食洗機の中に食器を入れないでください)。市販の食洗機専用クリーナーも使用できます。カルキスケールを取り除く方法については、庫内 (お手入れについての章) をご覧ください。

上半分のみ洗浄

このプログラムは、上部バスケットでカップおよびグラス類のみを洗いたいときに使用できます。汚れが軽めの食器を下部バスケットに入れることもできます。

下半分のみ洗浄

このプログラムは、下部バスケットで皿およびカトラリー類のみを洗いたいときに使用できます。汚れが軽めの食器を上部バスケットに入れることもできます。

≡ プログラムモードを選択する

プログラムモードを選択するには、目的のモードが表示されるまでプログラムモードセレクターを押します。利用可能なプログラムモードは、プログラムによって異なります。

プログラムモードセレクターを押したままにすると、簡単な説明が表示されます。

グリーンモード

食洗機が使用する電力と水の量が削減されます。プログラム所要時間は延長されます。

スピードモード

プログラム所要時間は短縮されますが、食洗機が使用する電力と水の量は増えます。

ナイトモード

食器洗いプログラムの騒音レベルが低くなります。プログラム所要時間は延長されます。

インテンシブモード

洗い上がりが良くなりますが、食洗機が使用する電力と水の量は増えます。プログラム所要時間は延長されます。

オプションを選択する

オプションを選択するには、目的のオプションが表示されるまでオプションボタンを押します。利用可能なオプションは、プログラムによって異なります。

☰ エキストラドライ

このオプションを有効にすると、最終リンスの温度が高く乾燥サイクルが長くなることで、乾燥効果が高まります。電力消費は若干増えます。

エキストラドライボタンを押したままにすると、簡単な説明が表示されます。

🕒 遅延スタート

遅延スタートを選択すると、スタート/ストップボタンを押してドアを閉めてから1~24時間経過すると食洗機が自動にスタートします。

- 1 遅延スタートを1回押して機能を有効にします。目的の時間数になるまでボタンを複数回押します（または押したままにします）。
- 2 スタート/ストップを押してドアを閉めます。タイマーによるカウントダウンが始まり、設定時間が経過すると食洗機が自動にスタートします。

遅延スタートオプションをキャンセルしたい場合は、ドアを開けて、表示が消えるまで主電源スイッチを押し続けてください。

▷ 食洗機をスタートさせる

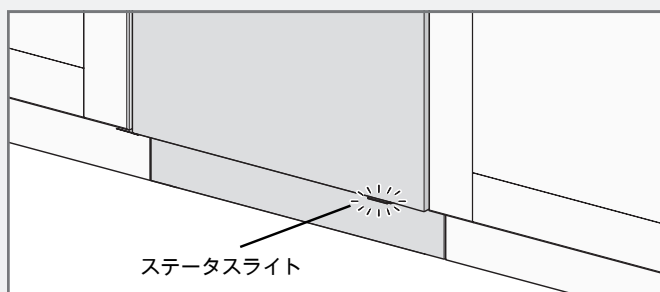
「運転中、ドアを閉めてください」と表示されるまでスタート/ストップを押します。この表示は、食洗機の運転準備が整ったことを示します。ドアをしっかり閉めてください。ドアが閉まっていないと食洗機はスタートしません。

ボタンを押してから2分以内に食洗機がスタートしなかった場合やドアを閉めなかった場合、食洗機はオフになります。

残り時間

プログラム、プログラムモード、オプションを選択すると、そのプログラムの前回の所要時間が表示されます。

ステータスライト (Status Light™)



食洗機の一番下にあるステータスライトは、3つの異なる色によって情報を提供します。

青色 - 食器の追加可能

プログラムは開始しましたが、まだ食器を入れることができます。

赤色 - 食器を入れなさい

これ以上食器を追加しないでください（洗い上がりが悪くなる恐れがあります）。

赤色が点滅しているときは問題があります。詳しくはトラブルシューティングの章をご覧ください。

緑色 - 食器を出してください

食器洗いプログラムが終了しました。緑色ランプが60分間点灯しその後自動消灯します。

プログラムを停止または変更する

食洗機をスタートさせた後にプログラムを変更したい場合は、ドアを開けて、スタート/ストップを3秒間押し続けます。洗剤ディスプレイの蓋が開いている場合は、洗剤を追加してください。次に新しいプログラムを選択してスタート/ストップを押し、ドアを閉めます。

途中で食器類を追加したいときは

ドアを開けます。食洗機は自動的に停止します。食器を入れてドアを閉めます。しばらくすると、食洗機はプログラムを続行します。

電源の不具合で食洗機がオフになったときは

食器洗いプログラムが終了していない場合は、電源が復旧すると中断されたプログラムが続行します。

注記！

乾燥中に、電源が落ちたりドアを2分間以上開けていると、プログラムは中断されます。

プログラムが終了したら

プログラムが終了してドアを開けると、「END」と表示されます。

プログラムの終了時に、短いお知らせ音が1回なります。設定の章に、この機能の変更の仕方が記載されています。

また、ステータスライトが緑色に変わって、プログラムの終了をお知らせします。

プログラムが終了すると、食洗機は自動的にオフになります。使用後は毎回給水栓を閉めるようにしてください。

ベストな乾き上がりには

- 食器を満杯に入れてください。
- カップなどくぼみのある食器は、リンス水が流れ落ちるように傾けて置いてください。これはプラスチック製品についても重要です。
- リンス剤を補充するか、リンス剤の投入量を増やしてください。
- エキストラドライオプションを有効にしてください。
- 高温設定を有効にしてください。詳しくは設定の章をご覧ください。
- プログラムが終了したら、必要に応じてドアを少し開けてください。
- 乾燥機から食器を出す前に、食器を冷ましてください。

食洗機から食器を出す

磁器は温度が高いと壊れやすくなります。食器はすぐに取り出さないと、食洗機の中に置いたまま冷ましてください。

上部バスケットから水滴が落ちて下部バスケットの食器を濡らさないよう、まず下部バスケットの食器から取り出して下さい。

プログラム表

プログラム	洗剤、容器2 (ml)	予洗い	本洗い	リンス回数	最終リンス	消費量 ¹⁾				
						水 ²⁾		温水 ³⁾		水の消費量 (liter)
						食器洗いの時間 (約時間：分)	電力 (約kWh)	食器洗いの時間 (約時間：分)	電力 (約kWh)	
エコ洗浄	25	2	55 °C	2	50 °C	2:20	1,0	2:00	0,6	13
通常洗浄	25	2	60 °C	2	65 °C	2:25	1,2	2:05	0,6	13
自動洗浄	25	1-3	50-65 °C	2-3	65 °C	2:10-2:50	0,9-1,5	1:50-2:30	0,5-1,0	11-20
デイリー洗浄	25	2	60 °C	2	65 °C	1:55	1,2	1:35	0,6	15
タイムプログラム	25	0-2	<65 °C	2-3	<65 °C	0:15-2:30	0,5-1,6	0:15-2:30	0,4-1,2	11-19
すすぎのみ				1	--- °C	0:07	0,01	0:07	0,01	3
プラスチック洗浄	25	1	50 °C	2	63 °C	2:30	1,1	2:10	0,6	12
ハイジエニック洗浄	25		70 °C	2	70 °C	1:10	1,4	1:00	0,9	10
クリスタルガラス	20		45 °C	2	50 °C	1:40	0,8	1:20	0,5	9
ウィックアップ洗浄	20		60 °C	2	55 °C	0:30 + 0:20	0,9	0:20 + 0:20	0,6	10
上半分のみ洗浄	20	1	60 °C	2	60 °C	2:10	1,0	1:50	0,6	12
下半分のみ洗浄	20	1	60 °C	2	60 °C	2:10	1,0	1:50	0,6	12

1) 消費量の数値は、給水温度、室温、洗浄する食器の量、追加選択した機能などによって異なります。

2) 水への接続、約15 °C。

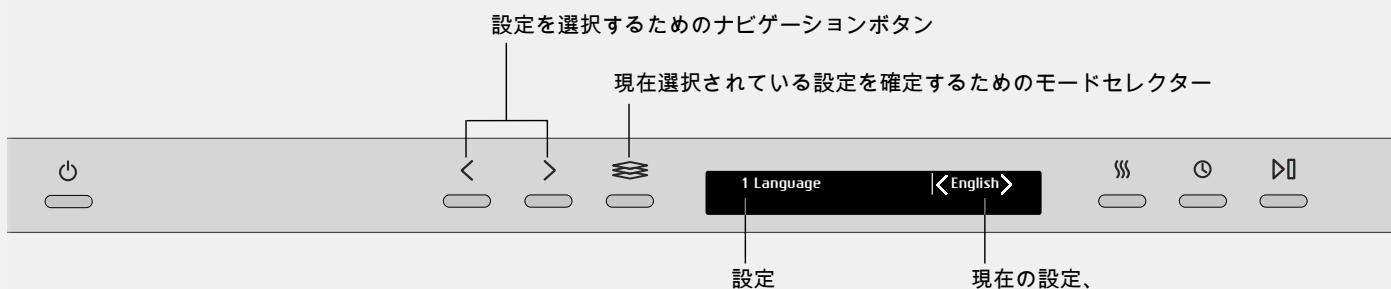
3) 温水への接続、約60 °C。

設定

食洗機の設定メニューを開く：設定メニュー

食洗機の設定メニューを開くには、設定メニューが表示されるまでナビゲーションボタン<または>を押して、選択したいモードをモードセレクトで確定します。

食洗機の設定メニューを終了するには、終了を選択して、モードセレクトで選択内容を確定します。



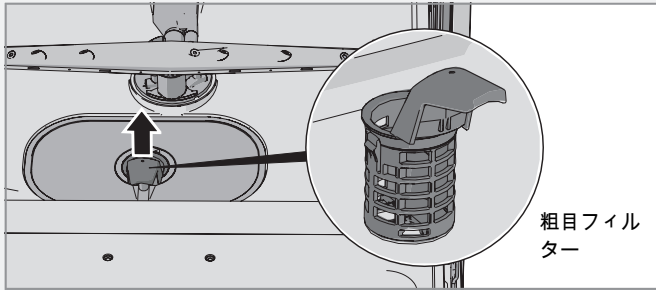
設定	オプション	
1. 言語	English/Svenska/Dansk/Norsk/Suomi/ Nederlands/Français/Deutsch/Italiano/ Русский/Español/Português/Sloven./ Eesti/Latviešu/Lietuvių/Hrvatski/Polish/ 简体中文 / 繁體中文 / 日本語	表示用の言語を選択できます。
2. プログラム選択	通常洗浄 オン/オフ エコ洗浄 オン/オフ 自動洗浄 オン/オフ デイリー洗浄 オン/オフ タイムプログラム オン/オフ すすぎのみ オン/オフ プラスチック洗浄 オン/オフ ハイジェニック洗浄 オン/オフ クリスタルガラス オン/オフ クイックプロ洗浄 オン/オフ セルフクリーニング オン/オフ 下半分のみ洗浄 オン/オフ 上半分のみ洗浄 オン/オフ	プログラムをメニュー内で表示または非表示にできます。オンまたはオフを選んでください。
3. チャイルドロック	オン/オフ	小さなお子様が生洗機をスタートできないよう、チャイルドロック(ボタンロック)を有効にできます。 ⌚ チャイルドロックを一時的に無効にしたり有効にしたりするには、左向きのナビゲーションボタンとオプションボタン遅延スタートを3秒間押し続けてください。
4. 表示設定	上面ディスプレイの明るさ 1/2/3/4 上面ディスプレイのロゴ オン/オフ	表示の明るさの調整。 ロゴの表示・非表示の切り替え設定。
5. お知らせ音	0/1/2/3	ボタンを押すたびに鳴る、確認用のお知らせ音。
6. ブザー音量	0/1/2/3	ブザーが鳴って、食器洗いプログラムが終了したことをお知らせします。 エラーメッセージは、常に大きなブザー音でお知らせします。

設定		オプション	
7.	リンス剤	0/1/2/3/4/5	<p>リンス剤投入量の設定。リンス剤ディスペンサーは0 (オフ) および5 (高投入量) の間で調整できます。</p> <p>リンス剤の投入量を増やす必要があるのは：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 食器に水滴の跡が残っている場合。 <p>リンス剤の投入量を減らす必要があるのは：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 青白くてべたつく膜のようなものが食器に付いている場合。 • 食器に筋状の跡がある場合。 • 泡が立つ場合。非常な軟水をご使用の場合は、50:50の比率でリンス剤を水で薄めることができます。
8.	スーパーリンス	オン/オフ	<p>スーパーリンス ではリンス回数が2回追加されます。以下のプログラムで有効になります。</p> <p>通常洗浄 エコ洗浄 デイリー洗浄 プラスチック洗浄 下半分のみ洗浄 上半分のみ洗浄</p>
9.	高温	オン/オフ	<p>高温設定を有効にすると、洗い上がりが良くなります。電力消費量は若干増えます。以下のプログラムで有効になります。</p> <p>通常洗浄 エコ洗浄 デイリー洗浄 プラスチック洗浄 クイックプロ洗浄 下半分のみ洗浄 上半分のみ洗浄</p>

お手入れについて

粗目フィルター

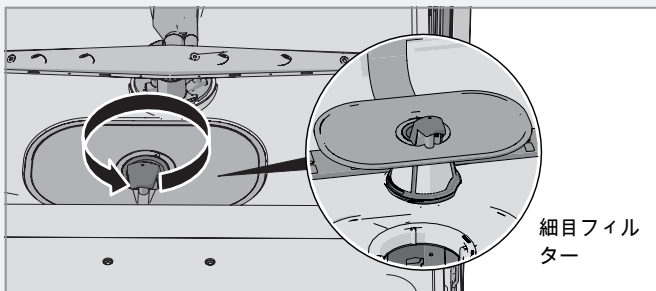
粗目フィルターは、ドレンポンプを通過できない大きな残飯をとらえます。必要に応じて粗目フィルターのごみを取り除いてください。



- 1 粗目フィルターを手で持ち上げます。
- 2 粗目フィルターのごみを取り除きます。元に戻すのを忘れないでください！

細目フィルター

細目フィルターで集められた細かなごみは、食器を洗うたびに自動的に洗い流されます。必要に応じて細目フィルターを清掃してください。



- 1 ハンドルを左へ回します。
- 2 ハンドルを持って、フィルターをまっすぐ上へ持ち上げます。細目フィルターを洗うには、粗目フィルターを外してください。
- 3 逆の順序で元通りに取り付けます。細目フィルターを元に戻す際、縁周りがきちんと密着していることを確認してください。
- 4 ハンドルを停止位置まで右へ回して、フィルターを所定位置に固定します。ハンドルが食洗機の外をまっすぐ指していれば、正しく固定されています。

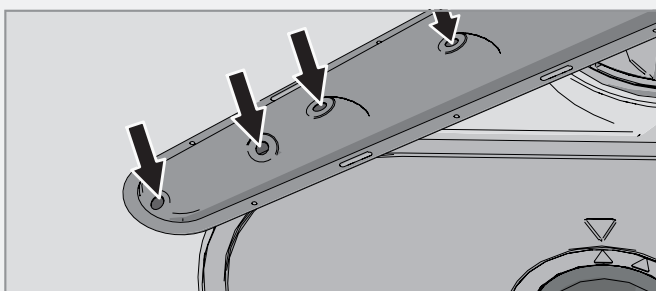
注記！

フィルターが取り付けられていない食洗機は使用してはなりません！

粗目フィルターが正しく取り付けられていないと、洗い上がりに影響する場合があります。

スプレーアーム

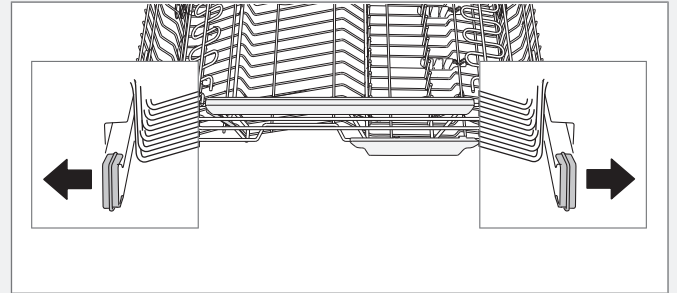
穴やベアリングが詰まることがあります。先の細い物などを使用して、付着物を取り除いてください。スプレーアームには下側にも穴があります。



スプレーアームは、取り外すと楽に清掃できます。清掃後は、元通りにしっかりと取り付けることを忘れないでください。

トップスプレーアーム

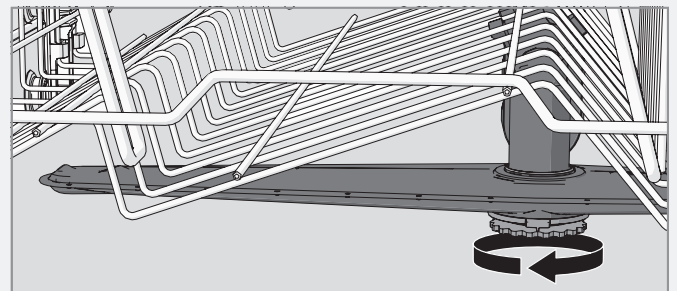
- トップスプレーアームを取り外すには、上部バスケットを取り外す必要があります。上部バスケットを引き出して、左右それぞれのランナーにあるバスケットキャッチを外側へ向けます（図を参照してください）。これでバスケットが取り外せます。



- トップカトラリートレイを引き出します。トップスプレーアームを押し上げて、スプレーアームベアリングを左へ回して緩め、スプレーアームを取り外します。

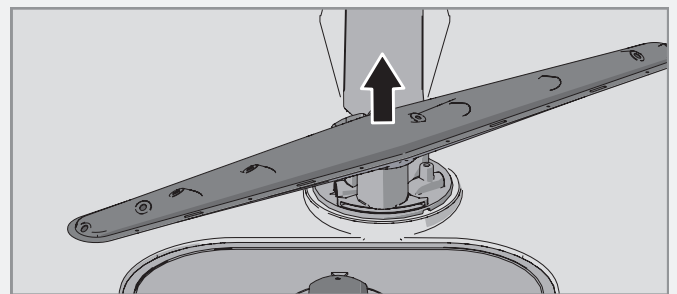
上部スプレーアーム

- 1 上部バスケットを引き出します。
- 2 スプレーアームベアリングを左へ回して緩め、上部バスケットからスプレーアームを取り外します。



下部スプレーアーム

- 下部スプレーアームはまっすぐ上へ引き上げて外します。



ドアおよびドアシール

ドアの側面とドアシールを定期的に清掃してください。軽く湿らせた布（必要に応じて少量の洗剤を含ませてください）を使用してください。

フロントパネル

ボタンはいつもきれいにしておき、油脂がつかないようにしてください。汚れたら、乾いた布または軽く湿らせた布で拭き取ってください。洗剤は絶対に使わないでください。表面に傷が付きます。ボタンを拭くときは、意図せずボタンが有効化されるのを避けるために、事前に主電源スイッチを使って食洗機をオフにしておきます。

庫内

庫内はステンレススチール製で、通常の使用により清潔に保たれます。

カルキスケール

ご使用の水が硬水の場合、食洗機にカルキスケールが付着することがあります。このような場合は洗剤容器に大さじ2の分量のクエン酸を入れて、セルフクリーニングプログラムを実行してください（食器は入れないでください）。市販の食洗機専用クリーナーも使用できます。

ドレンポンプの詰まりを取るには

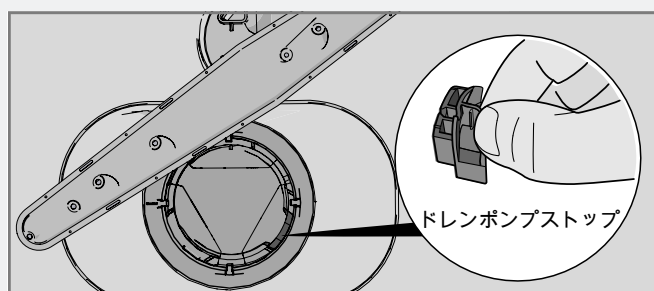
プログラムが終了しても食洗機に水が残っている場合、ドレンポンプに何かが詰まっている可能性があります。このような物は簡単に取り除くことができます。

- 1 主電源スイッチを用いて食洗機をオフにし、壁コンセントからプラグを抜きます。
- 2 粗目フィルターと細目フィルターを取り外します。
- 3 庫内から水を汲み出します。
- 4 ドレンポンプを点検するには、底のドレンの右側にある色付きストッパーを取り外す必要があります。
- 5 ドレンポンプストップの後ろにあるポンプホイールを手で回します。詰まりの原因を慎重に取り除いてください。

- 6 ドレンポンプストップ、細目フィルター、粗目フィルターを元通りに取り付けます。
- 7 食洗機の電源を入れます。

それでも食洗機がスタートせず、回転音が聞こえる場合、オーバーフローガード機能が作動しています。

- 給水栓を閉めます。
- 壁コンセントからプラグを抜きます。
- サービス窓口までご連絡ください。



注記！

ドレンポンプストップを元通りに取り付けのを忘れないでください。

トラブルシューティング

表示されている不具合のタイプ		対処法
F10	給水過剰 1	ドレンポンプを清掃してください。詳しくはお手入れについての項をご覧ください。不具合が解消しない場合は、サービス窓口までご連絡ください。
F11	排水口の不具合	下表「不具合」に記載の「食洗機に水が残っている」をご覧ください。不具合が解消しない場合は、サービス窓口までご連絡ください。
F12	給水口の不具合	給水栓が開いているか点検してください。不具合が解消しない場合は、サービス窓口までご連絡ください。
F40	給水バルブの漏れ	給水栓を閉めて、サービス窓口までご連絡ください。
F52	水量の不具合	サービス窓口までご連絡ください。
F54	給水過剰 2	給水栓を閉めて、サービス窓口までご連絡ください。
F56	循環ポンプの不具合	サービス窓口までご連絡ください。

任意のボタンを押して、エラーメッセージを消してください。

不具合	考えられる原因	対処法
ボタンを押しても反応しない。	ドアを開けた後、ボタンを押すのが早すぎました。	しばらく待ってからもう一度お試しください。
	チャイルドロック (ボタンロック) が作動しています。	詳しくは 設定の項をご覧ください。
	ドアが閉まっています。	ドアを開けてください。ボタンは、ドアが開いているときしか操作に反応しません。
	ボタンが汚れています。	乾いた布または軽く湿らせた布できれいに拭いてください。
ドアが開まらない。	バスケットが正しい位置にありません。	バスケットがきちんと水平になっているか確認してください。
		食器などが邪魔になって、奥まで入らずに途中で止まっていないか確認してください。
食洗機がスタートしない。	スタート/ストップボタンを押す時間が短すぎました。	「運転中、ドアを閉めてください」と表示されるまでスタート/ストップを押し続けてください。
	ドアがきちんと閉まっていません。	確認してください。
	プログラムの進行中に、食器をもっと入れるために食洗機を開けました。	ドアを閉めてお待ちください。しばらくすると、食洗機はプログラムを続行します。
	ヒューズが飛んだ、またはブレーカーが落ちた。	確認してください。
	プラグが壁コンセントに差し込まれていません。	確認してください。
	給水栓が閉まっています。	確認してください。
	オーバーフローまたは漏れ。	確認してください。
	食洗機から回転音 (ドレンポンプ) が聞こえて、主電源スイッチをオフにしても音が止まらない場合。	給水栓を閉めます。プラグを抜いて、サービス窓口までご連絡ください。
遅延スタートオプションが選択されていないか確認してください。	遅延スタートオプションをキャンセルしたい場合は、スタート/ストップを3秒間押し続けてください。	

不具合	考えられる原因	対処法
食器がきれいにならない。	スプレーアームが回転していません。	食器がスプレーアームの動きを妨げていないか確認してください。
	スプレーアームの穴またはベアリングが詰まっています。	スプレーアームを清掃してください。詳しくはお手入れについての章をご覧ください。
	食器洗いプログラムが不適切。	洗い時間の長いプログラムを選択してください。
	洗剤の量が不適切。	水の硬度に従って投入してください。洗剤の量が多すぎても少なすぎても、洗い上がりが悪くなります。
	洗剤が古くなっています。洗剤は鮮度が重要な製品です。	大型パッケージは避けてください。
	食器の入れ方が良くありません。	磁器類の上に大きなボールなどを被せないでください。非常に背の高いグラス類は、バスケットの隅に置かないようにしてください。
	プログラム実行中にガラスコップやカップが倒れてしまう場合。	食器類をしっかりと立てて置いてください。
	フィルターが正しく取り付けられていません。	フィルターのハンドルがストップ位置に固定されていることを確認してください。ハンドルは、をまっすぐ指している必要があります。
ステンレススチールや銀製品にシミがついている。	マスタード、マヨネーズ、レモン、酢、塩、ドレッシングなど、食材によっては長時間放置しておくでステンレススチールに跡の付くことがあります。	すぐに食洗機をスタートしない場合は、このタイプの食材を洗い流してください。すすぎのみプログラムを使用してください。
	洗っているときに触れると、どのようなステンレススチール製品でも銀製品にシミを残します。アルミ製品が食器に触れた場合も、食器にシミが残ります。	シミや変色を避けるには、銀、ステンレススチール、アルミなど、食器を素材別に分けてください。
食器にシミまたは薄い膜がついている。	リンス剤投入量の設定が正しくありません。	詳しくは 設定の項をご覧ください。
	温度が高すぎたり洗剤の量が多すぎたりすると、クリスタルに傷の付く原因となる場合があります。付いた傷は、残念ながら修復できません。しかし予防することはできます。	クリスタルを洗うときは、温度を低くして洗剤の量を控えめにしてください。詳しくは洗剤メーカーにお問い合わせください。
青白くてべたつく膜のようなものが食器に付いている。	設定されているリンス剤投入量が多すぎます。	投入量を減らしてください。詳しくは 設定この章をご覧ください。ご使用の水が非常に軟水の場合は、50:50の比率でリンス剤を水で薄めてみてください。
洗った後にシミが残る。	口紅や茶渋はなかなか洗い落とせません。	漂白成分の入った洗剤をご使用ください。
洗った後、洗剤容器に洗剤が残っている。	洗剤を入れたとき、洗剤容器が湿っていました。	洗剤を入れるときは、洗剤容器が乾いた状態であればなりません。
	洗剤容器の蓋が開いていません。	食器が当たって洗剤容器の蓋が開く邪魔をしていないか確認してください。
洗っているときにカタカタという音がする。	食器の置き方が良くない、またはスプレーアームが回転していません。	食器がきちんと置かれているか確認してください。スプレーアームを回して、アームの回転を確かめてください。

不具合	考えられる原因	対処法
食洗機に水が残っている。	フィルターが詰まっています。	粗目フィルターと細目フィルターを清掃してください。
	フィルターが正しく取り付けられていません。	フィルターのハンドルがストップ位置に固定されていることを確認してください。ハンドルは、をまっすぐ指している必要があります。
	ドレンポンプにごみが溜まっています。	ドレンポンプを清掃してください。詳しくはお手入れについてこの項をご覧ください。
	ドレンホースのよじれ。	ホースがよじれたり折れたりしていないか確認してください。
	ドレンホースの詰まり。	シンクユニットの排水管に接続されている箇所 で、ドレンホースを取り外します。ホースの中 に詰まっている物が無い、内径が少なくとも 14 mmあるか、確認してください。
食洗機から嫌な臭いがする。	シール周りやコーナー部の汚れ。	食器洗い用のブラシと泡立ちの少ない洗剤を用 いて清掃してください。
	長期間、低温度プログラムを使用していた場合。	月に1~2回は高温プログラムを運転してくださ い。またはセルフクリーニングプログラムを実 行してください。詳しくはセルフクリーニング (食洗機を使用するこの章)をご覧ください。
食器が十分に乾かない。	食器の量によっては、プログラムの乾燥サイク ルが不十分な場合があります。	エキストラドライオプションを有効にしてくだ さい。
	食器の量が少なすぎませんか？	食器を満杯に入れてください。
	リンス剤の補充が必要、または設定されている 投入量が少なすぎます。	リンス剤を補充するか、リンス剤の投入量を増 やしてください。詳しくは設定この章をご覧く ださい。
		プログラムが終了したら、必要に応じてドアを 少し開けてください。

技術情報

仕様

高さ： 819-872 mm

幅： 596 mm

奥行： 559 mm

重量： 45 kg¹⁾

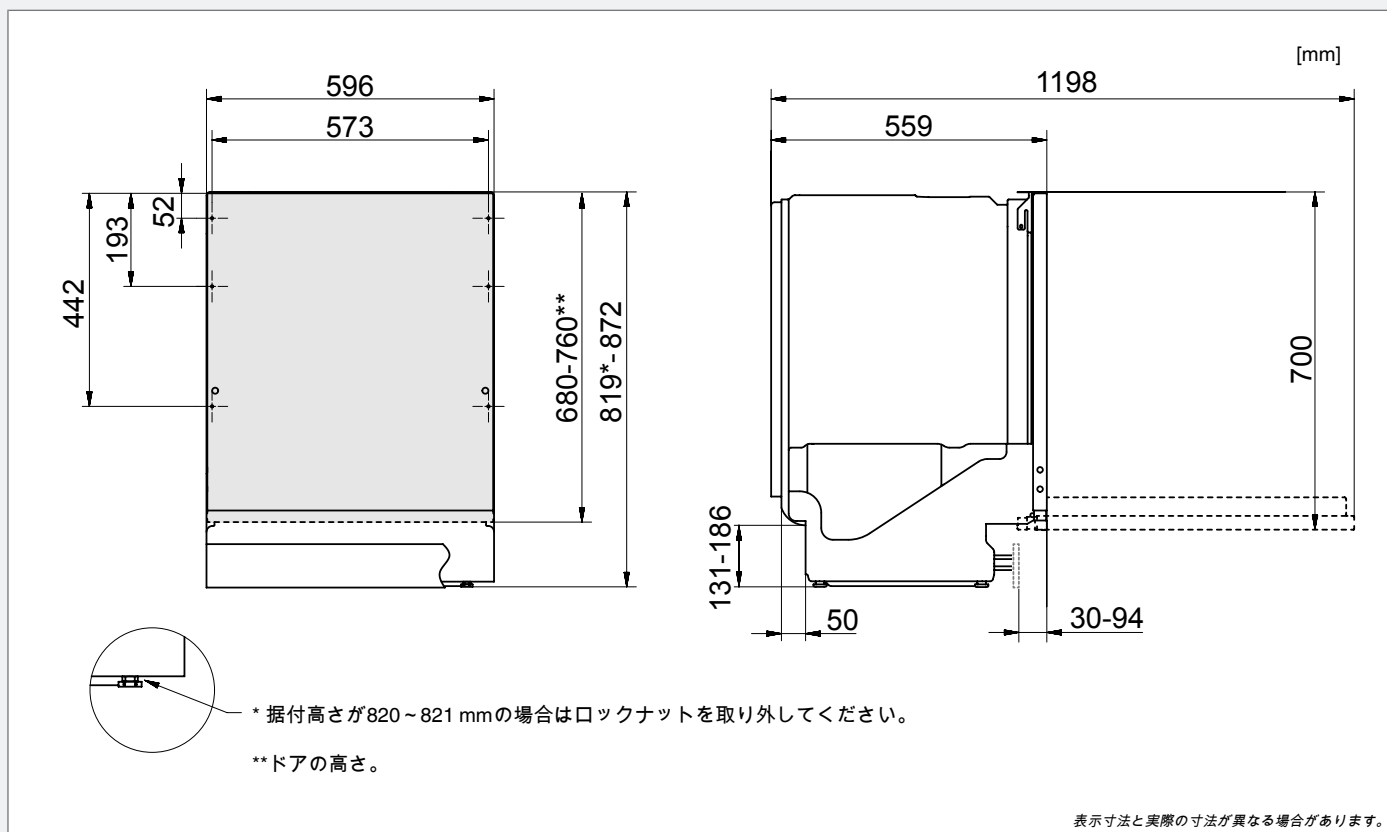
水圧： 0.03～1.0 MPa

電気接続： シリアルナンバープレートをご覧ください。

定格出力： シリアルナンバープレートをご覧ください。

1) 重量は仕様によって異なります。

据付



以下に記載の説明を最後までお読みになり、指示を守っていただくことが重要です。据付および接続は、別途「据付説明書」に従って行ってください。

安全注意事項

- 電気接続および給水・排水への接続は、有資格者が行わなければなりません。
- 給排水および電気に関して適用される規則に必ず従ってください。
- 据付時は注意を怠らないでください！保護手袋を着用してください！必ず2人で作業してください！
- 水漏れによる被害を防止するため、食洗機の下に床に水受けトレイを置いてください。
- 食洗機を所定位置に固定する前に、すすぎのみプログラムを運転して食洗機をテストします。食洗機へ給水された後、排水されることを確認してください。接続部から漏れがないことも確認してください。

- 木製ドアが取り付けられている食洗器には、より強力なドアスプリングをお求めいただけます。適合するドアスプリングは、木製ドアの重量とサイズによって異なります。食洗器を購入された販売店でドアスプリングをお求めください。

⚠ 警告！

ドア下部にある排湿口をキッチンマットやカーペット、家具などで塞がないようにしてください。

⚠ 警告！

食洗機の据付時は、給水栓を閉めてください！

作業中はプラグを抜いておくか、壁コンセントへの電源供給を切ってください！

セットアップ

- ビルトイン用スペースの寸法および接続寸法は、「据付説明書」に別途記載されています。据付作業を開始する前に、すべての寸法が正しいことを確認してください。化粧ドアの高さは、その他の部位に合わせて調整することができます。
- 食洗機を据え付けようとしている場所がしっかりと安定していることを確認します。食洗器が水平になるように、調整式の脚で調整してください。その後、ロックナットを締めます。

排水接続

詳しくは、「据付説明書」を別途ご覧ください。

この食洗機は、(人間工学に適った作業高を達成するため)床より高い場所へのビルトイン据付に適しています。これはつまり、食洗機が高い位置にあっても、ドレンホースは本体の底よりも低い場所、例えば床の排水口などへ直接取り回して接続できることを意味します。食洗機にはアンチサイフォンデバイスが内蔵されているため、洗浄サイクルの途中で水がなくなることはありません。

ドレンホースは、シンクユニットの水道栓の接続ニップルに接続することもできます。この場合、接続ニップルの内径が少なくとも14mmであることが必要です。

ドレンホースは最大で2,5m延長できます(ドレンホースの全長が4,5mを超えてはなりません)。接合部および接続パイプは、少なくとも14mmの内径が必要です。しかし、ドレンホースはなるべく接合せずに、1本のものを使用してください。

食洗機の底から上の部分では、ドレンホースが950mmを上回る箇所があってはなりません。

ドレンホースが折れていないか確認してください。

給水接続

食洗機と同梱されている給水ホースのみを使用してください。古いホースやその他のスベアホースは使わないでください。

給水パイプには給水栓(元栓)が付いていなければなりません。給水栓は、食洗機を移動する必要があるときに水を止められるよう、アクセスが容易である必要があります。

据付が完了したら、給水栓を開けて、圧力が一定するまでしばらく待ちます。どの接続部も水漏れがないことを確認してください。

水接続

家屋の暖房に石油、電気、またはガスを使用している場合は、食洗機を給水に接続してください。

給湯接続

家屋の暖房に地域熱、太陽熱発電、地熱発電などエネルギー効率の高い手段を用いている場合は、食洗機を給湯側(最大70℃)に接続してください。給湯接続を選択すると食器洗いの時間が短縮され、食洗機の電力消費量が削減されます。

注記!

許容給水温度を超えないようにしてください。調理器具に使用されている素材には、高温に耐えられないものもあります。詳しくは壊れやすい食器(食洗機に食器を入れるこの章)をご覧ください。

電気接続

電気接続についてはシリアルナンバープレートをご覧ください。この仕様が電源に適合しなければなりません。

食洗機はアース接続を確実に行ってください。

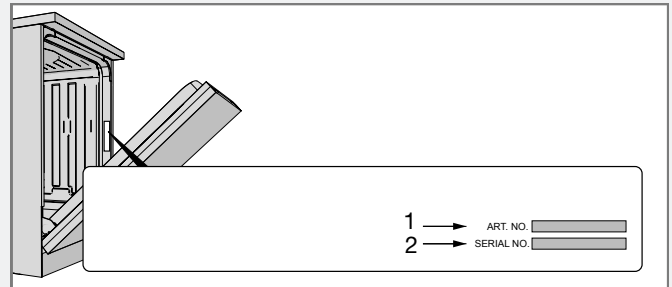
電源となる壁コンセントは、据付箇所以外のエリアで、食洗機の据付後に容易にアクセスできるような場所になければなりません。延長コードは使用しないでください!

注記!

安全または性能に関連した修理およびメンテナンスは、有資格者が行わなければなりません。

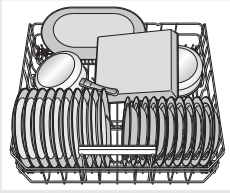
サービス窓口にお問い合わせになる前に、トラブルシューティングこの章をお読みください。ご自分で解決できない不具合が発生した場合は、最寄りの代理店にご連絡ください。代理店の連絡先についてはwww.asko.comをご覧ください。

お問合せ時は、シリアルナンバープレートに記載されている各種情報をお手元にご用意ください。製品番号(1)とシリアルナンバー(2)もお伝えください。



クイックガイド

1.

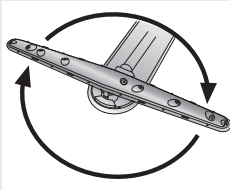


バスケットに食器を入れる

(5ページをご覧ください。)

食洗機に食器を入れる前に流水ですすがなくても、食器に残った食べ物をかき落とすだけで十分です。

2.

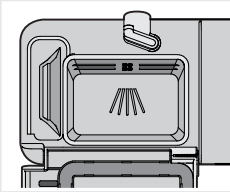


スプレーアームが自由に回転することを確認する

給水栓が開いていることも確認してください。

お忘れなく！必要に応じて粗目フィルターと細目フィルターを清掃してください。(14ページをご覧ください。)

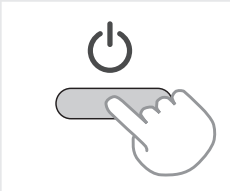
3.



洗剤を追加する

洗剤容器には予洗い用の小さな容器が1つと本洗い用の容器が1つあります。(8ページをご覧ください。)

4.



表示が点くまで主電源スイッチを押し続ける

5.

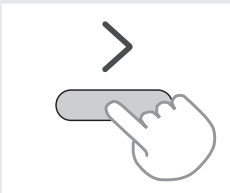


リンス剤を点検 / 追加する

洗い上がり・乾き上がりを良くするためにリンス剤を補充します。(4ページをご覧ください。)

💧 補充が必要なことを示すリンスの残量計。

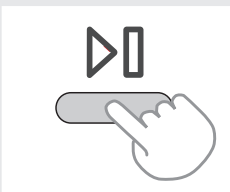
6.



プログラム、プログラムモード、オプションを選択する

(9ページをご覧ください。)

7.



スタート/ストップを押して、ドアを閉める

ASKO